

著書及び他誌発表

Papers in Other Publications

(2004.4-2005.3)

著 書

仲真晶子：食品のストレス環境と微生物，伊藤武，森地敏樹編（分担執筆），33-51，2004，サイエンスフォーラム。

諸角聖：食品のストレス環境と微生物，伊藤武，森地敏樹編（分担執筆），78-82，2004，サイエンスフォーラム。

藤川浩：食品のストレス環境と微生物，伊藤武，森地敏樹編（分担執筆），203-209，2004，サイエンスフォーラム。

仲真晶子，丸山務：食品衛生検査指針，微生物編，厚生労働省監修（分担執筆），249-265，2004，日本食品衛生協会。

諸角聖：食品衛生検査指針，微生物編，厚生労働省監修（分担執筆），361-381，2004，日本食品衛生協会。

門間千枝，柳川義勢：感染症の事典，国立感染症研究所学友会編（分担執筆），20-21，2004，朝倉書店。

高橋正樹，横山敬子：感染症の事典，国立感染症研究所学友会編（分担執筆），49-50，2004，朝倉書店。

甲斐明美，五十嵐英夫：感染症の事典，国立感染症研究所学友会編（分担執筆），219-221，2004，朝倉書店。

甲斐明美，伊藤 武：新看護学2専門基礎(2)疾病のなりたち，感染と予防[特論]臨床検査（分担執筆），95-209，2005，医学書院。

甲斐明美：臨床検査データブック 2005-2006，高久史磨監修（分担執筆），462，475-476，493-495，2004，医学書院。

貞升健志：臨床検査データブック 2005-2006，高久史磨監修（分担執筆），511-517，2004，医学書院。

甲斐明美：最新版家庭医学大百科，高久史磨他監修（分担執筆），2782-2783，2004，法研。

金子令子：食品衛生検査指針，理化学編，厚生労働省監修（分担執筆），962-989，2005，日本食品衛生協会。

船山恵市：食品衛生検査指針，理化学編，厚生労働省監修（分担執筆），1008-1011，2005，日本食品衛生協会。

齊藤和夫：食品衛生検査指針，理化学編，厚生労働省監修（分担執筆），621-630，2005，日本食品衛生協会。

田口信夫：食品衛生検査指針，理化学編，厚生労働省監修（分担執筆），778-807，813-818，2005，日本食品衛生協会。

諸角聖：食品衛生検査指針，理化学編，厚生労働省監修（分担執筆），807-812，2005，日本食品衛生協会。

田口信夫：衛生試験法・注解，日本薬学会編（分担執筆），510-542，2005，金原出版。

金子令子：衛生試験法・注解，日本薬学会編（分担執筆），596-597，599-600，602-603，607-608，2005，金原出版。

保坂三継：衛生試験法・注解，日本薬学会編（分担執筆），704-705，813-819，825-833，840-843，845-847，877-878，901，926-928，948-950，961-967，2005，金原出版。

植松洋子：分析化学実験の単位操作法（分担執筆），73-74，2004，朝倉書店。

他誌発表論文

（代表執筆者（先頭に氏名を記載）が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。）

近真理奈，倉園貴至，大島まり子，山口正則，森田耕司，渡辺登，金森政人，松下秀：下痢症患者から分離された cefotaxime 耐性志賀毒素産生性大腸菌 O26:H11 について，感染症学雑誌，79(3)：161-168，2005。

遠藤美代子, 奥野ルミ, 向川純, 下島優香子, 村田以和夫, 諸角聖, 関根大正, 丸茂健治: 2 病院で発生した *Serratia* による病院内集団感染及び患者由来 *Serratia* の比較検討, 感染症学雑誌, 78: 295-304, 2004.

飯田孝, 盛田隆行, 村山靖之, 小久保弥太郎: 油粕製造工場のサルモネラを対象とした Random Amplified polymorphic DNA Method の検討, 日本食品微生物学会雑誌, 21(2): 123-130, 2004.

貞升健志, 新開敬行, 中村敦子, 山崎清, 村田以和夫, 諸角聖: A 型肝炎ウイルス (HAV) の検出・分子疫学的解析システムの開発とその応用による食中毒事例の解析, 獣医公衆衛生研究, 6(2): 15-16, 2004.

門間公夫, 荒木理江, 市川久次, 佐藤正基, 鷯野尚道, 佐藤和恵, 戸部徹, 栗原秀夫, 松岡猛, 日野明寛, 斉藤和夫: 食品からの遺伝子組換え体の検知状況, 食品衛生学雑誌, 45: 184-190, 2004.

下井俊子, 井部明広, 田端節子, 鈴木仁, 貞升友紀, 安井明子, 斉藤和夫: 硫黄化合物を含む食品中の亜硫酸分析における比色法の問題点とその改良, 食品衛生学雑誌, 45:332-338, 2004.

石川ふさ子, 大石充男, 木村圭介, 安井明子, 斉藤和夫: キャピラリー電気泳動による食品中の食用タール色素の分析, 食品衛生学雑誌, 45: 150-155, 2004.

立石恭也, 高野伊知郎, 小林麻紀, 田村康宏, 富澤早苗, 酒井奈穂子, 上條恭子, 永山敏廣, 鎌田国広: 原子発光検出器付ガスクロマトグラフ (GC-AED) を用いたネギ類、キノコ類中の塩素含有農薬の分析, 食品衛生学, 45(6):319-324, 2004.

草野友子, 神田真軌, 鎌田国広, 宮崎奉之: 逆相・カチオン交換のミックスモードカートリッジを用いた食肉中残留抗生物質の微生物学的試験法, 食品衛生学誌, 45(4):191-196, 2004.

坂牧成恵, 松本ひろ子, 萩野賀世, 中里光男, 安田和男: HPLC を用いた食品中のステビオシド, レバウジオシド A およびグリチルリチン酸の一斉分析, 食品衛生学雑誌, 45(2):81-86, 2004.

富澤早苗, 高野伊知郎, 小林麻紀, 田村康宏, 立石恭也, 酒井奈穂子, 北山恭子, 永山敏廣, 鎌田国広, 斉藤和夫: 有機リン系農薬分析時に食品から検出された未知ピークの同定, 食品衛生学雑誌, 45(5): 259-263, 2004.

宮武ノリエ, 三宅啓文, 長嶋真知子, 高橋美佐子, 安田和男, 安田一郎: キャピラリー電気泳動による「脱法ドラッグ」中のエフェドリン類の光学異性体分離分析, 薬学雑誌, 124(6): 333-339, 2004.

濱田奈保子, 水石和子, 渡邊悦生: トリブチルスズ化合物の海洋微生物による分解, 海洋と生物, 通巻 151 号, 26(2): 148-153, 2004.

矢口久美子, 鈴木俊也, 五十嵐剛, 安田和男: 東京都多摩地域地下水中のメチル-*tert*-ブチルエーテルの調査, 水環境学会誌, 27: 67-272, 2004.

宇佐美美穂子, 鈴木俊也, 矢口久美子, 安田和男: 東京都多摩地域における臭素酸イオンの実態調査—多摩川水系、下水処理場水および水道水について—, 水環境学会誌, 27: 541-546, 2004.

高橋保雄, 小野寺祐夫, 森田昌敏, 寺尾良保: 河川水及び水道水中の界面活性剤不純物と分解生成物濃度, 環境化学雑誌, 14: 845-853, 2004.

藤谷知子, 多田幸恵, 矢野範男, 湯澤勝廣, 長澤明道, 小縣昭夫: ラットにおけるクロルプロファムの脾臓毒性とその回復, Food and Chemical Toxicology, 42: 1469-1477, 2004.

大石向江, 三栗谷久敏, 熊坂一成: 外部精度管理事業において都道府県衛生研究所に期待される役割, 臨床病理, 53: 315-318, 2004.

齋東由紀, 牛尾房雄: トータルダイエット調査による東京都民のビオチン、ビタミン B₆、ナイアシンの一日摂取量の推定, 日本栄養学雑誌, 62: 165-169, 2004.

Fujikawa, H., Kai, A., Morozumi, S.: A new logistic model for *Escherichia coli* growth at constant and dynamic temperatures, Food Microbiology, 21: 501-509, 2004.

Fujikawa, H., Kai, A., Morozumi, S. : **Improvement of new logistic model for bacterial growth**, J. Food Hyg. Soc. Japan, 45 : 250-254, 2004.

Fujikawa, H., Abe, K., Morozumi, S. : **Prediction of the fungal response of fungal detectors in dynamic climate conditions**, Biocontrol Science, 9 : 33-37, 2004.

Takahashi, M., Koga, M., Yokoyama, K., Yuki, N. : **Epidemiology of *Campylobacter jejuni* isolated from patients with Guillain-Barré and Fisher syndromes in Japan**, J. Clin. Microbiol., 43 : 335-339, 2005.

Koga, M., Gilbert, M., Koike, S., Takahashi, M., Hirata, K., Yuki, N. : **Antecedent infections in Fisher syndrome : a common pathogenesis of molecular mimicry**, Neurology, 64 : 1605-1611, 2005.

Morita, T., Kitazawa, H., Iida, T., Kamata, S. : **Examination about survival of *Salmonella* in the environment of an oil-meal manufacturing plant**, Jpn. J. Anim. Hyg., 30(2) : 75-83, 2004.

Nakajima, M., Tabata, S., Akiyama, H., Itoh, Y., Tanaka, T., Sunagawa, H., Tyonan, T., Yoshizawa, T., Kumagai, S. : **Occurrence of aflatoxin M1 in domestic milk in Japan during the winter season**, Food Additives and Contaminants, 21 : 472-478, 2004.

Uematsu, Y., Hirata, K., Suzuki, K., Iida, K., Kamata, K. : **Investigation of spectrophotometrically determined substances in Yucca extract by GC/MS, TLC and on-column injection GC**, 食品衛生学雑誌, 45 : 141-145, 2004.

Tabata, S., Iida, K., Suzuki, J., Kimura, K., Ibe, A., Saito, K. : **A Quantification and Confirmation Method of Patulin in Apple Juice by GC/MS**, 食品衛生学雑誌, 45 : 245-249, 2004.

Takeba, K., Inoue, K., Muraya, S., Seshimo, F., Yoshimura, Y., Nakazawa, H. : **Identification of phenolic compound in manuka honey as specific superoxide anion radical scavenger using electron spin resonance (ESR) and liquid chromatography with coulometric array detection**, J. Sci. Food Agric., 85 : 872-878, 2005.

Saito, I., Seto, H. : **Indoor air pollution by alkylphenols in Tokyo**, Indoor Air, 14 : 325-332, 2004.

Hosaka, M., Ochiai, Y., Takada, C. : **Detection and Discrimination of *Cryptosporidium parvum* and *C. hominis* in Water by Immunomagnetic Separation-PCR**, Appl. Environ. Microbiol., 71 : 898-903, 2005.

Tanaka, T. : **The relationships between litter size, offspring weight, and behavioral development in laboratory mice *Mus musculus***, Mammal Study, 29 : 147-153, 2004.

Satoh, K., Ohyama, K., Aoki, N., Nagai, F. : **Study on anti-Androgenic effects of bisphenol A diglycidyl ether (BADGE), bisphenol F diglycidyl ether (BFDGE) and their derivatives using cells stably transfected with human androgen receptor, AR-EcoScreen**, Food and Chemical Toxicology, 42 : 983-993, 2004.

Nakagawa, Y., Nakajima, K., Suzuki, T. : **Biotransformation of chlorpropham (CIPC) in rat hepatocytes and xenoestrogenic activity of CIPC and its metabolites by in vitro assays**, Xenobiotica, 34 : 257-272, 2004.

Nakagawa, Y., Nakajima, K., Suzuki, T. : **Chlorpropham induces mitochondrial dysfunction in rat hepatocytes**, Toxicology, 200 : 123-133, 2004.

総説・解説

(代表執筆者(先頭に氏名を記載)が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。)

藤川浩 : **細菌増殖予測のために新たな数学モデルの開発**, 食品工業, 47 : 30-34, 2004.

藤川浩：ATP測定による食品中の一般生菌数の新しい推定法，*フードケミカル*，20：79-84，2004.

甲斐明美，横山敬子，高橋正樹：カンピロバクター，化学療法の領域，21：73-80，2005.

甲斐明美：食べ物にひそむ食中毒菌にご注意！，*からだの不思議*，1(4)：26-28，2004.

伊藤 武，甲斐明美：今，微生物による食中毒で何が問題となっているか，*モダンメディア*，50：104-116，2004.

井口正雄：食品安全についての話題，*臨床栄養*，106：16，2005，医歯薬出版.

平田恵子：食品安全についての話題(2)食品添加物を考える，*臨床栄養*，106：296，2005，医歯薬出版.

安田一郎：インターネットによる医薬品購入の現状と問題，*薬学図書*，49(3)：198-202，2004.

松下秀，加藤玲，尾形和恵，倉園貴至：腸管感染症におけるLAMP法の応用，*モダンメディア*，50(12)：293-299，2004.

松下秀，河村真保：Traveler's diarrhea，*臨床消化器内科*，19(8)：1157-1162，2004.

行政報告

金田麻里子，上原眞一，広門雅子，神谷信行，池田一夫，灘岡陽子：保健所からみた地方衛生研究所との連携と今後の地方衛生研究所のあり方に関する調査，平成16年度厚生労働科学研究分担研究報告書，2005.

古賀道明，結城伸泰，平田幸一，増田道明，小池宰子，高橋正樹：カンピロバクター・リポオリゴ糖合成酵素の遺伝子多型とギラン・バレー症候群，平成16年度特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究班会議，2005.

安田和男，広門雅子，神谷信行，灘岡陽子：地方衛生研究所における食品関連情報の活用に関する研究，平成16年度厚生労働科学研究総括・分担研究報告書，2005.

広門雅子，神谷信行，灘岡陽子，上木隆人：健康危機管理支援情報システムにおける地域フォーラム（ネットワーク）の検討，平成14～16年度厚生労働科学研究総合研究報告書，45-66，2005.

広門雅子，神谷信行，灘岡陽子，上木隆人：健康危機管理支援情報システムにおける地域フォーラム（ネットワーク）の検討（第2報），平成16年度厚生労働科学研究総括・分担研究報告書，57-77，2005.

高野弘紀，伊藤忠彦，伊瀬郁，戸崎エイ子，南昌子，柳川義勢：東京都・特別区衛生機関における精度管理調査報告2血清，平成16年度東京都・特別区衛生機関における精度管理報告書，2005.

神谷信行，灘岡陽子，池田一夫，藤谷和正，広門雅子，柳川義勢：地方感染症情報センターネットワークの構築（感染症発生動向調査情報の活用），平成16年度厚生労働科学研究分担研究報告書，91-101，2005.

新開敬行，長谷川道弥，田部井由紀子，岩崎則子，貞升健志，甲斐明美，諸角聖，植松たえ子，阿保満：東京都内におけるインフルエンザの地域流行，病原微生物検出情報（国立感染症研究所），25(12)：19，2004.

船山恵市，金子令子，羽石奈穂子：割りばし中の防かび剤の溶出傾向に関する検討，平成15年度厚生労働科学研究総括・分担研究報告書，120-129，2004.

金子令子，船山恵市，羽石奈穂子：カプロラクタムおよびメタクリル酸メチル溶出試験法におけるキャピラリーカラムによる改良法の検討，平成15年度厚生労働科学研究総括・分担研究報告書，2004.

安田一郎，浜野朋子，塩田寛子，中嶋順一：サルビア葉およびその関連製品中の催幻覚成分，平成16年度厚生労働科学研究分担研究報告書，43-53，2005.

安田一郎, 福田達男, 荒金真佐子, 吉澤政夫, 鈴木幸子, 森本陽治, 中嶋順一: **ハルマラの栽培と催幻覚成分に関する研究**, 平成 16 年度厚生労働科学研究分担研究報告書, 54-60, 2005.

鈴木幸子, 浜野朋子: **オオツツラフジの栽培に関する研究**, 平成 16 年度厚生労働科学研究分担研究報告書, 82-87, 2005.

福田達男: **オオバナオケラ種苗特性分類調査**, 平成 16 年度種苗特性分類調査報告書, 2005.

山崎省二, 狩野文雄, 小松俊彦: **BMSA 特別研究「環境微生物の測定評価研究報告書 (第一報)」**, NPO 法人バイオメディカルサイエンス研究会報告書, 2005.

狩野文雄, 南谷幹夫, 保阪幸男, 小松俊彦: **BMSA 特別研究「病院環境における環境微生物測定結果報告書」**, NPO 法人バイオメディカルサイエンス研究会報告書, 2005.

高橋保雄, 小輪瀬勉, 枘本博, 小西浩之, 富士栄聡子, 瀬戸博, 矢口久美子: **東京都における放射能調査**, 第 47 回環境放射能調査研究成果論文抄録集, 165-168, 2004.

牛尾房雄, 大石向江, 三栗谷久敏, 橋本秀樹, 大谷幸子, 山田澄夫: **平成 16 年度 第 23 回 東京都衛生検査所精度管理事業**, 平成 16 年度 第 23 回 東京都衛生検査所精度管理事業報告書, 2004.

大石向江, 大谷幸子, 渡邊泰男, 森山真弓: **東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査「生化学」**, 平成 16 年度東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査報告書, 2005.